

国際教育協力における我が国の教育経験活用に関する基本的な取り組み方

協力経験の豊富な分野

理数科教育、教員研修制度、職業教育
+ 分野横断的課題(教育行政、学校運営等)

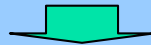
協力経験の共有化と伝達

協力経験やノウハウの集積

成功事例や教訓の抽出

現地協用に共通して活用できる教材等の整備

現地協用に共通した活動内容の研究と整備



共有化された内容を派遣人員に伝達

当面は、「理数科教育」「教員研修制度」と「分野横断的課題」を中心に経験の共有化と伝達を進める

協力経験の浅い分野

幼児教育、環境教育、家庭科教育、女性教育、
障害児への教育、健康教育、学校施設

我が国の教育経験に関する情報提供と 対話プロセスの強化

途上国関係者の我が国への招聘

ワークショップ等の開催による途上国との対話

インターネットを通じた情報提供による助言・交流

途上国と共同の問題分析、協力可能性の調査



途上国からの要請に基づく協力の検討

並行して、関連法規等の英語化、教育現場の映像化等、情報提供に必要な資料の整理・作成やその管理体制の強化を進める